



事前の主な「広告宣伝」の内容

- ①観光公社公式WEBサイトキャンペーンページ(完売までに約65,000PV)
- ②観光公社WEB広告  
(検索広告、ディスプレイ広告)
- ③パンフレット2万部、ポスター  
(各宿・観光施設等約160か所)
- ④ニュースリリース  
(新聞、ラジオ、TV等15社)
- ⑤「シティリビング」9月25日号  
(約4万部:京都市内オフィス中心)
- ⑥「リビング京都」10月3日号  
(約50万部:京都市以南)
- ⑦フリーペーパー「JAM」10月号  
(2万2千部:但馬・丹後エリア)
- ⑧JTB公式WEBサイトキャンペーンページ及びメールマガジン  
(約32万人に配信)
- ⑨野村證券京都支店店頭及び地下鉄連絡通路にディスプレイ展示

京丹後ふるさと旅行券キャンペーン～冬旅～3分で完売

11月6日から3月20日まで実施する「冬旅」のキャンペーン。「新型コロナウイルス感染症の影響からの早期回復」と本市最大の観光シーズンである「カニシーズンの観光需要の落ち込み防止」、「久美浜かき(牡蠣)のPRなどによる地場産業の振興」などが目的です。割引額や実施期間などについては、事前に、会員の皆様からのご意見を伺いながら、決定したものです。

事前のマーケティング(広告宣伝)では、マイクロツーリズムを意識して、主に京都府内をターゲットに展開【参照:右上の資料】。当事業参加のお宿でも、DMやHPなどでお客様に案内をされた結果、販売1週間前から、公社への問い合わせが増え、「連日100件」を超えました。販売当日は、公社のサイトもアク

セスの集中によりダウンするなど、大きな反響があり、販売開始後わずか3分で、1万枚が完売しました。

エリア別の販売状況では、京都府内の購入が約3,800枚と最多。次いで大阪府が約2,700枚、兵庫県が約1,700枚と続き、北海道や沖縄を含む32都道府県で購入していただきました。

購入枚数別の購入者数は、「4枚購入」が最も多い約370人、8枚が約280人、10枚が約230人で、合計で1,384人でした。

国のGoTo事業と併せ、今回の独自キャンペーンによる新規顧客の取り込みと満足度の高いおもてなしによる「新たなリピーター化」を目指して、3月までのキャンペーンを順調に実施できますよう、ご協力をお願いします。

《ご活用ください》

「安全・安心な観光推進のまち」ステッカーとピクトグラムができました。

京丹後市では、「市民生活の安全、安心の確保」と「観光立市と安全、安心な観光地づくり」の両立を発展的、安定的に実現していくために、市の責務、市民や関係者の役割、そして本市を訪れる観光旅行者の皆さまにもご協力をお願いすることを“まちのルール”として定め、共有し取り組んでいくための条例が制定されました。

公社では、この条例の普及啓発のため、お客様等への周知や安全安心のPR等にご活用いただける「シンボルマーク」や「ステッカー」、さらに、感染予防対策の「ピクトグラム」を作成しました。貴社のWEBサイトやパンフレット、館内などで、ぜひご利用ください。

シンボルマークとピクトグラム(一例)



▶詳細とダウンロードはこちらから



## 会員向けヒアリング調査結果（10月実施分）

**調査期間：10月27日から10月31日まで**  
**回答方法：WEBまたはFAX**  
**回答施設：41施設**

観光公社では、会員の皆様のニーズや状況に沿った事業を速やかに検討及び展開するため、WEBアンケートを活用したヒアリング調査を実施しました。

調査結果では、「深刻な人手不足」など、雇用に関する課題が明確になったほか、GoToトラベルキャンペーンの終了が予定される1月末以降の予約状況の低調さからか、「GoToキャンペーン終了による集客力低下への対策の必要性」が明らかになりました。この調査結果を参考に、今後の事業展開を検討していきます。

会員の皆様からの業況報告やご意見は、本市の観光推進の貴重な情報源です。また、WEBアンケートの方法は、調査結果を把握するための迅速化や省力化に非常に有効です。

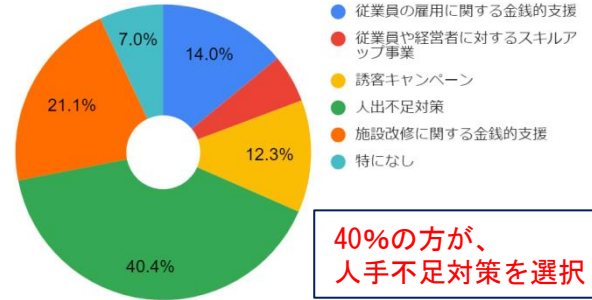
今後とも、調査への積極的なご協力をお願いします。

▶アンケートの結果はこちらから



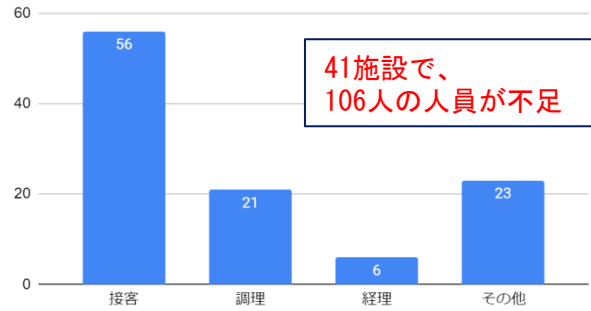
### 《調査結果の抜粋》

#### ◆ 現時点で特に必要な支援や施策



**40%の方が、  
人手不足対策を選択**

#### ◆ 人手が不足する分野と人数



**41施設で、  
106人の人員が不足**

## 魔法のトキがここに「夕日ヶ浦うみ×まち灯り」開催

10月17日から11月1日までの16日間、夕日ヶ浦観光協会や海の京都DMO総合企画局、京都府、京丹後市、観光公社の主催で、“魔法のトキがここに「夕日ヶ浦うみ×まち灯り」”を開催しました。

海の京都の主たる滞在促進地である「夕日ヶ浦」エリアを舞台に、9月に完成した「浜詰夕日の丘」を活用して、浜辺や街なかのライトアップを実施。また、「ナイトSUP」や「e-Bikeガイドツアー」などの新たな体験コンテンツの開発を目指した実証実験を開催したものです。

この取り組みは、京都府の「ナイトツーリズム促進事業」を活用し、本市の閑散期である秋期において、8kmのロングビーチなど国立公園の豊かな自然を活かし、ライトアップによる夜間の滞在空間の創出や新たな体験プログラムの造成により、

「通年型・滞在型リゾートの宿泊拠点としての魅力向上を図ることを目的としています。

キャンドルナイトでは、多くの観光客や地域住民の方に、あたたかな光と夕日や波音など癒しの空間をお楽しみいただき、沢山の笑顔が見られました。

今後、更なるブラッシュアップを行い、より魅力的な観光地域づくりを推進していくこととしています。



キャンドルと提灯を手に旅館の外へ

### ご登録ください！ 会員向け公式LINE

各種情報の中から、観光事業者向けの情報を選び、タイムリーにお届けします。

11月5日現在の登録者数は115名です。未登録の方は、ぜひご登録ください。

- ▶配信実績 4月～10月：61件
- ▶配信例 各種キャンペーン参加募集補助金案内等



- ◆QRコードから簡単に友だち追加
- ◆LINEアプリのID検索で友だち追加  
ID：@458ulapp

### WEB/SNS

国内



WEB Facebook Instagram

国外



WEB Facebook Instagram

### 発行：京丹後市観光公社

（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社  
海の京都DMO京丹後地域本部  
〒629-3101京丹後市網野町網野367  
アミティ丹後1F  
TEL:0772-72-6070 FAX:0772-72-0822  
Mail: info@kyotango.gr.jp